

茨城県の路線概要



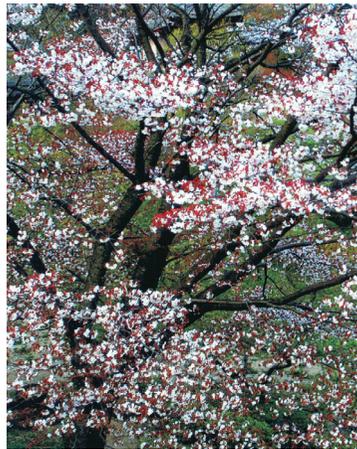
交通機関

起終点の片庭, 南飯田へは公共交通機関がありません。片庭へはJR水戸線笠間駅から、また南飯田へはJR水戸線岩瀬駅または羽黒駅からタクシー利用となります。

ダイヤ等問合せ先 JR東日本 (050-2016-1600)

行事

- 桜川の桜まつり (磯部桜川公園 周辺, 高峯のヤマザクラ) 3月下旬~4月中旬
- つつじまつり (笠間つつじ公園) 4月中旬~5月中旬
- 陶炎祭 (笠間芸術の森公園) 4月29日~5月5日
- 菊祭り (笠間稻荷神社) 10月中旬~11月下旬
- ストーンフェスティバル (笠間芸術の森公園) 11月初旬



楽しいハイキングのために

- 野の花や木は、自然の中でこそ美しいです。自然のままで残しましょう。
- 歩きながらの「タバコ」はやめましょう。火の元には十分注意しましょう。
- 自分ごみは自分で持ち帰りましょう。
- 案内板や標識はみんなの道しるべです。大切にしましょう。
- 交通の不便なところがあります。あらかじめよく調べておきましょう。

コースのみどころ

このみちは…

笠間市片庭と桜川市南飯田をむすぶこのコースは、仏頂山を中心とする豊かな自然にめぐまれた山間部と、のどかな田園地帯をめぐる延長約10kmの健脚向けのコースです。

りょうごんじ 楞厳寺

臨済宗妙心寺派の寺で、笠間時朝が古山に移して再建し、以来笠間氏の菩提寺となりました。室町時代に大拙和尚が中興しました。木造十一面千手観音立像と山門が国の重要文化財に指定されており、千手観音立像は高さ2mのヒノキ材寄木造りの仏像で、新旧の4月8日に開帳されます。境内から離れて参道上に立っている山門の優美な姿も印象的です。また、寺の裏山はヒメハルゼミの発生地として国の天然記念物に指定されています。

仏頂山

笠間市と栃木県茂木町の県境に位置する山で標高430.9m。カシ、シイ、サカキ等の暖温帯性植物の分布北限に近い地域として、植物学的に注目されている山です。コナラ、ハリギリ、カエデ類等の落葉広葉樹も多く、年間を通じて多くの野鳥を観察することができます。

五大力堂

平安時代、平将門の乱の際、俵藤太藤原秀郷が五大力尊（金剛吼・龍王吼・無畏十力吼・雷電吼・無量力吼の五菩薩）を安置して将門征伐を祈願したが、討伐後に将門の善心を知り、その霊を慰めたところとされています。

桜川のサクラ

古くから磯部の百色桜として、また世阿弥元清作・謡曲「桜川」の舞台でも知られ、国の天然記念物に指定されています。シロヤマザクラが中心で、4月の花見の時期には10品種以上約700本が咲き競います。

[このコースに関するお問い合わせ]

茨城県 県民生活環境部 自然環境課
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6 Tel 029-301-2946

笠間市 市民生活部 環境保全課
〒309-1792 茨城県笠間市中央3-2-1 Tel 0296-77-1101

桜川市 経済部 商工観光課
〒300-4495 茨城県桜川市真壁町飯塚911 Tel 0296-55-1111

ここに記載した情報は、変更等の可能性がありますので、利用される場合は事前に確認をお願いします。



首都圏自然歩道

関東ふれあいの道

茨城県 5 自然林を歩くみち

片庭~南飯田



楞厳寺参道

関東ふれあいの道は、

首都圏に残された美しい自然や歴史遺産などを“みち”で結び、

首都圏を一周する長距離自然歩道です。

茨城県内のルートは、常陸大宮市の御前山県立自然公園、笠間県立自然公園、

水郷筑波国定公園や筑波研究学園都市を経て、稲敷市に至る延長約255kmで

18コースにより構成されています。

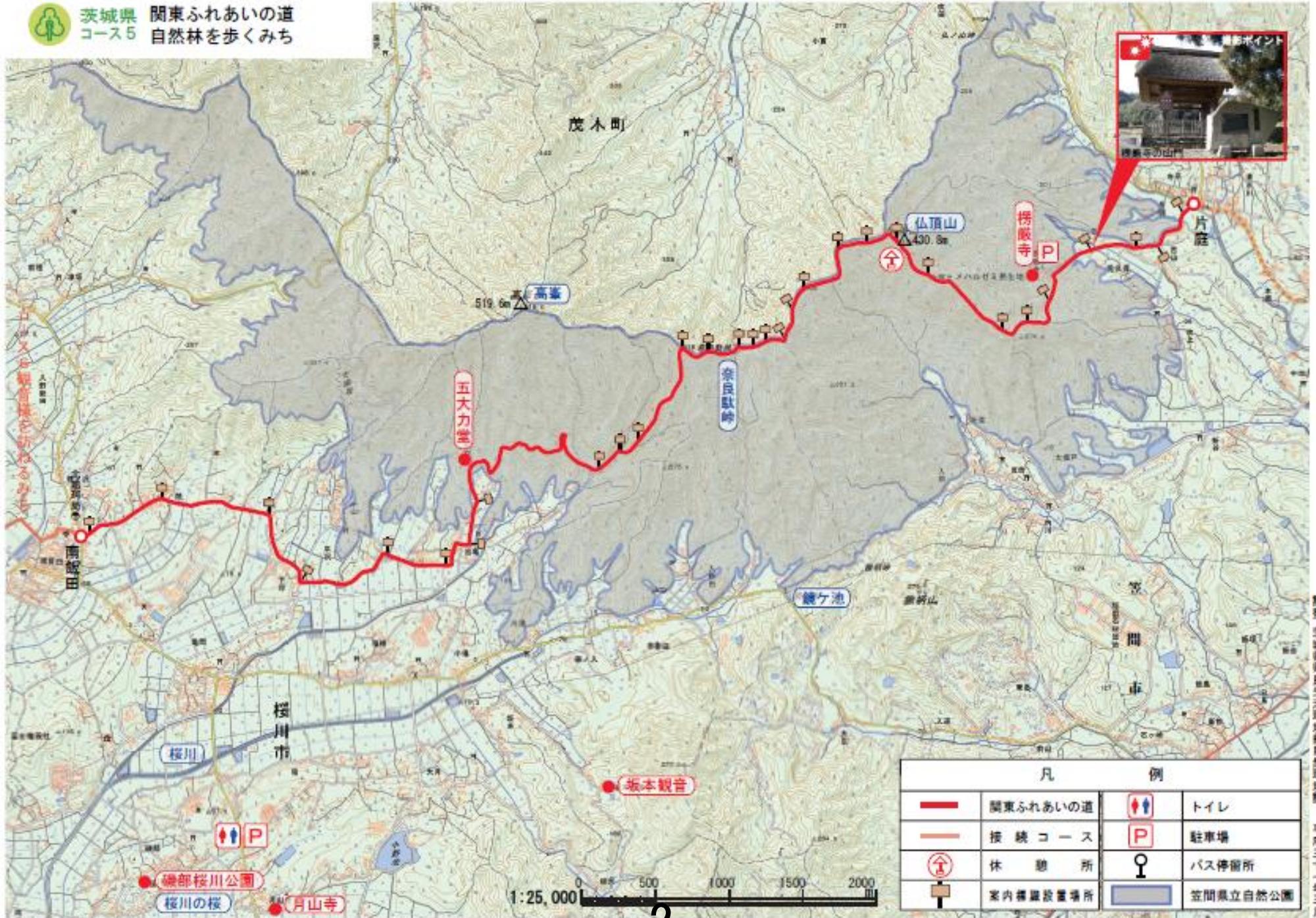
家族や友人と一緒に歩いてみませんか。



茨城県



茨城県 関東ふれあいの道
コース5 自然林を歩くみち



調整 茨城県農林生活環境部自然環境課 平成三十一年三月

「この地図の作成に当たっては、国土地理院の測図を基に、商業発行の電子地形図25000を複製したものである。（測図番号平30機測 第1216号）」